

Sailing Team Japan Newsletter

2013年6月 Vol. 1

2013年4月オリンピック特別委員会をオリンピック強化委員会と改称、次世代を担う選手の育成・強化からトップアスリートまで一貫した強化を行なう体制とし「リオオリンピック」に向けてスタートいたしました。



1. 2013年度ナショナルチーム決定
2. ナショナルチーム活動予定
3. リオオリンピックへの道のり
4. 次世代を担う選手の育成・強化

はじめに

「リオオリンピック」に向けスタートし2カ月が経過いたしました。
2013年ナショナルチームも決定、本格的に活動を開始した今回

「Sailing Team Japan Newsletter Vol.1」

を作成いたしましたのでお届けいたします。

ご一読頂ければ幸いです。

1. 2013年度JSAFナショナルチーム選手一覧

《7クラス24名》

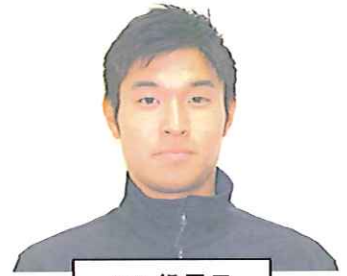
クラス	選手名		所属	出身校
470級 男子	松永 鉄也	マツナガ テツヤ	(株)スリーボンド	同志社大学
	吉田 雄悟	ヨシダ ユウゴ	(株)スリーボンド	法政大学
	土居 一斗	ドイ カスト	チームアビーム: 日本経済大学	福岡第一高等学校
	今村 公彦	イムラ キミコ	チームアビーム: 九州旅客鉄道株式会社	日本経済大学
470級 女子	吉田 愛	ヨシダ アイ	(株)ベネッセホールディングス	日本大学
	吉岡 美帆	ヨシオカ ミホ	(株)ベネッセホールディングス: 立命館大学	兵庫県立芦屋高等学校
49er級	牧野 幸雄	マキノ ユキオ	トヨタ自動車東日本(株)	立命館大学
	高橋 賢次	タカハシ ケンジ	トヨタ自動車東日本(株)	関東学院大学
レーザー 級	安田 真之助	ヤスタ シノスケ	京都府教育委員会	鹿屋体育大学
	谷口 齊謙	タニグチ マサアキ	(株) 島精機製作所	日本経済大学
	南里 研二	ナツリ ケンジ	佐賀県ヨット連盟	佐賀県立唐津西高等学校
	粟野 和昭	アヲノ カズアキ	パフォーマンス・セイル・クラフトジャパン(株)	東京経済大学
レーザー ラジアル級	土居 愛実	ドイ マナミ	慶應義塾大学	山手学院高校
	原田 小夜子	ハラダ サヨコ	長崎県セーリング連盟	鹿屋体育大学
	田畑 和歌子	タハタ ワカコ	アビームコンサルティング(株)	日本経済大学
	長谷川 哲子	ハセガワサトコ	(株)豊田自動織機	静岡大学
RS:X級 男子	富澤 慎	トミザワ マコト	トヨタ自動車東日本(株)	関東学院大学
	倉持 大也	クラモチ ダイヤ	関東学院大学	東亜学園高等学校
	板庇 雄馬	イタビサシ ユウマ	立命館大学	滋賀県立栗東高等学校
	尾川 潤	オガワ ジュン	(株) 島精機製作所	早稲田大学
RS:X級 女子	大西富士子	オオニシ フジコ	TEARS	桜美林大学
	小嶺 恵美	コミネ メグミ	(株) 大垣共立銀行	関東学院大学
	伊勢田 愛	イセダ メグミ	ビワコマリンスポーツクラブ 有限会社	同志社大学
	須長 由季	スナガ ユキ	(株)ミキハウス	明治大学



470 級男子
松永 鉄也



470 級男子
吉田 雄悟



470 級男子
土居 一斗



470 級男子
今村 公彦



470 級女子
吉田 愛



470 級女子
吉岡 美帆



49er 級
牧野 幸雄



49er 級
高橋 賢次



レーザ-級
安田 真之



レーザ-級
谷口 齊謙



レーザ-級
南里 研二



レーザ-級
粟野 和昭



レーザーラジアル級
土居 愛実



レーザーラジアル級
原田 小夜子



レーザーラジアル級
田畑 和歌子



レーザーラジアル級
長谷川 哲子



RS:X 級男子
富澤 慎



RS:X 級男子
倉持 大也



RS:X 級男子
板庇 雄馬



RS:X 級男子
尾川 潤



RS:X 級女子
大西富士



RS:X 級女子
小嶺 恵美



RS:X 級女子
伊勢田 愛



RS:X 級女子
須長 由季

2. ナショナルチームの活動予定

・海外遠征

大会名	開催場所	期日	備考
470 級世界選手権	フランス/ ラ・ロッシュェル	7月23日～8月11日	
49er 級世界選手権	フランス/マルセイユ	9月15日～29日	
ラジアル級世界選手権	中国/リーチャオ	9月23日～10月7日	
レーザー級世界選手権	オマーン/アル・ムサナー	11月9日～23日	
プレ ISAF 世界選手権	スペイン/サンタンデル	8月30日～9月15日	2015年 ISAF 世界選手権のプレ大会
アジア選手権	韓国/仁川	9月5日～14日	2015年アジア大会のプレ大会
49er 級ヨーロッパ選手権	デンマーク/アルハス	6月28日～7月7日	
RSX 級ヨーロッパ選手権	フランス/プレスト	6月28日～7月7日	

ロンドンオリンピックが終了して10ヶ月、ナショナルチーム全体ではややスロースタートですが、470 級、49er 級は率先して ISAF world cup(国際セーリング連盟主催シリーズ大会)や、Euro cup(ISAF world cup に次ぐ規模のシリーズ大会)に参戦、ヨーロッパ内を精力的に活動しています。

今年のナショナルチームの目標として体力強化を徹底する事もテーマとして掲げていますから、レーザー一級、レーザーラジアル級、RSX 級はこの半年は特に国内にて体づくりに注力を注いでいました、これから7月を皮切りに国際大会に参加する事になります。

注目すべき大会は、今年で建造50年を迎える470 級の世界選手権です。470 級が設計されたフランスで470 級世界選手権、ジュニア、マスターズ、更には過去の世界選手権チャンピオン・オリンピックメダリストだけが参加できる470 Legends Trophy が大会期間中に行われます。

また、2016年リオデジャネイロオリンピック国粋獲得大会となる2014年 ISAF World のプレ大会(スペイン・サンタンデル)が同じ海上で9月に開催されるため日本を含め各国が参加し現地の癖や情報を収集する事になります。

最後にプレアジア大会が韓国・インチョンで開催されますが、JSAF(日本セーリング連盟)がこの大会に派遣する目的は、来年2014年アジア大会の参加種目を決定するための査定大会とした、新しい取組みをしている事です。

これら注目大会以外にも、それぞれのクラス世界選手権に参加し、現状のレベルは何処か、課題は何かを明確にする大会です。

・国内強化

ナショナルチーム強化合宿

合宿名	開催場所	期日	備考
レーザー・ラジアル合同強化合宿①	和歌山 NTC	5月1日～5月6日	
NT 合同強化合宿	和歌山 NTC	6月4日～9日	
470 級強化合宿①	和歌山 NTC	7月2日～7日	
レーザー・ラジアル合同強化合宿②	和歌山 NTC	8月11日～8月16日	
470 級強化合宿②	和歌山 NTC	10月22日～10月27日	
RS:X 強化合宿①	和歌山 NTC	10月22日～10月27日	
RS:X 強化合宿②	和歌山 NTC	11月19日～24日	
2014 年度アスリートチェック合宿	JISS、NTC	3月1日～3月3日	

2013年の国内強化合宿は2つのコンセプトで取り組みます。

1. オリンピックを目指すアスリートとして必要な基礎体力の更なる向上
2. セーリング競技規則(ルール)の理解力向上と応用力の発揮

国内競技会

大会名	開催場所	期日	備考
江の島オリンピックウィーク	江の島	9月20日～23日	
和歌山 INT レガッタ	和歌山 NTC	未定	
2014 年度ナショナルチーム選考会	和歌山 NTC	12月中旬	日程は今後決定

3. Road to Rio 2016 リオまでの道のり



《オリンピック参加国枠》

- ・2016年リオオリンピックはレーザーラジアル(女子)レーザー(男子)470男女、RS:X 男女、49er(男子)、49erFX(女子)、ナクラ17(カマラン MIX)、フィン(男子)の10種目、参加選手総数380名で実施されます。
- ・日本はナクラ17、フィンを除いた8種目に挑戦します。
- ・オリンピックは各国1種目に1艇しか参加出来ず、今後、種目毎のオリンピック競技艇数が確定します。
- ・2014年 ISAF セーリング世界選手権では10種目全てのレースが行われ、各種目共参加各国の最上位艇が種目毎のオリンピック競技艇数の50%以内の成績を収めれば、その国に参加枠が与えられます。
- ・日本は挑戦する8種目全てで 2014 年に参加国枠を獲得する事を目指しております。
- ・2015 年残り50%の国別参加枠決定の大会および種目別の競技艇数は本年11月の世界セーリング連盟総会で決定する予定となっています。

4. 次世代を担う選手の育成・強化

オリンピックを目指すトップアスリートの強化と次世代選手の育成・強化は車の両輪であるとの基本方針の基、積極的に取り組んで参ります。

1. ユース世代制式艇種の決定

セーリング強豪国がユース世代の育成・強化に使用している420級とレーザーラジアル級をユース世代の制式艇種として採用する事を決定、2015年国体、インターハイからの大会競技種目に決定いたしました。

両艇種を採用した事によりアスリートとしての大型選手の活躍の場が広がり、これにより数多くの次世代選手が世界に羽ばたきオリンピックを目指すチャンスが増えると考えています。

2. 水域別強化体制の構築

ユース世代の国内強化において東日本、中日本、西日本の3水域に分け、それぞれの強化責任者を任命、責任を明確にした水域合宿、コーチ派遣合宿を実施する事としました。

水域別強化を実施する事で選手達は経済的、時間的に効率の良い練習に取り組める事となります。

また、その中から将来性のある有望選手の発掘も行なえると考えております。



・海外遠征

大会名	開催場所	期 日	備 考
ISAF ユース世界選手権	キプロス	7月9日～22日	実施種目は420級男女、ラジアル級男女、RS:X級男女、ホビー16(Open) 各国各種目1艇のみ参加可
420級世界選手権	スペイン	7月20日～8月2日	
ラジアル級ユース世界選手権	オマーン	12月24日～1月5日	
テカノ293 ユース世界選手権	ホーランド	7月20日～8月2日	
470級ジュニア世界選手権	フランス/ ラ・ロッシェル	7月22日～8月4日	U-22歳
レーザー4.7級ユース世界選手権	ハンガリー	7月4日～15日	
ユースオーストラリア派遣	オーストラリア	1月3日～13日	日本への招聘との交流事業

次世代選手の海外派遣においては団体行動を通じ、TEAM JAPANとして一致団結し、勝利を目指すと共に国際交流にも努めてまいります。

- ・ISAF ユース世界選手権:ユース世代の最終目標はISAF ユースに勝利し、それらの選手がオリンピックセーラーに育つ事で次世代選手の最重要大会と位置付けています
- ・420級世界選手権:同クラスが制式艇種に決定した事から日本から7艇14名と数多くの選手が参加します。
- ・470級ジュニア世界選手権:大学生の強化として470ジュニア世界選手権を位置付けております。
- ・オーストラリア派遣:同国ユースチーム招聘との交流事業です。

・強化合宿

大会名	開催場所	期 日	備 考
ユース合同合宿①	唐津	4月27日～29日	2013年海外派遣選手対象
ユース合同合宿②	和歌山 NTC	12月25日～29日	
ユース合同合宿③	和歌山 NTC	3月25日～29日	2014年ISAF ユース世界選手権代表選考
ユースオーストラリアチーム招聘	和歌山 NTC		1月オーストラリア派遣との交流事業
ユース東日本水域合宿	各水域	各水域で複数回の合宿を開催	
々 中日本水域合宿			
々 西本水域合宿			

おわりに

「リオオリンピック」に向けてスタートを切った委員会、ナショナルチーム活動のご報告をいたしました。ロンドンではメダル獲得、複数種目入賞を達成目標に掲げ挑みましたが、世界の厚い壁に阻まれ目標を達成する事が出来ませんでした。敗因を分析、次回リオでは必ず雪辱する事をお約束します。次号からは海外遠征結果・トピックス、国内強化合宿等のご報告をさせて頂く予定です。次世代を担う選手達も頑張っております。彼らの活躍も併せてご報告いたします。

JSAF 選手強化 ご協賛社 (順不動)



多大なるご協力を頂き、誠にありがとうございます。今後とも、日本のセーリング競技発展のため、何卒よろしくご協力申し上げます。